

「信頼される医療人に」

戸田中央メディカルケアグループ入職式 823人 第一歩

戸田中央メディカルケアグループ(戸田市本町、中村毅会長)の「令和6年度新入職員入職式」が1日、戸田市文化会館で行われ、戸田中央総



合病院など1都4県下にある29の病院や老人保健施設などに配属される823人の新入職員が医療人としての第一歩を踏み出した。

式の冒頭、新入職員を前に中村毅会長は「医療介護の現場はチームで成り立っています。どんなに優秀な職員であっても、一人だけでは良い医療介護の提供はできません。患者に安全な医療介護を提供するため、自分自身の心身の健康に気を付け、常に周囲と

コミュニケーションを取り、良好な人間関係の構築を心がけてください」とあいさつ。続く辞令交付では、臨床研修医、看護師、介護福祉士、薬剤師、事務など職種ごとに代表者が登壇して辞令を受け取った。

新入職員の答辞では、戸田中央総合病院勤務を命じられた看護師の松本留奈さんが、「目の前の壁を一つずつ乗り越え成長し、一日でも早く患者から信頼していただける医療人になれるよう精進してまいります」と決意を誓った。

(土沢貴弘)

戸田中央メディカルケアグループの中村毅会長を前に答辞を読む新入職員の松本留奈さん(戸田市上戸田の戸田市文化会館)